

中央図書館 & 郷土博物館

リニューアルオープン!!

問い合わせ 中央図書館 ☎ 442-2800 郷土博物館 ☎ 443-5600

設備改修工事により、長期休館していた中央図書館と郷土博物館が、4月1日(水)にリニューアルオープンしました。中央図書館は、指定管理者による運営となり、託児サービス(5月~)や市内福祉団体による軽食などの販売を開始します。

※新型コロナウイルスの影響により、オープンの日程が延期となる場合があります。最新の情報は図書館ホームページでご確認ください



News 1

名称が「中央図書館」に!
新しくなった正面入り口、そして改修された読み聞かせコーナーをお見せします。



こちらが図書館の正面入り口です。さて、どこが変わったのわかりますか?
正解は、「シンボルのみみずくの石像設置場所」です。みみずくが3階から地上に舞い降りて、皆さんを出迎えています。



玄関ホールのソファ席の半分を撤去し、イベントなどを開催する際に広く利用できるようになりました。また、残りのソファ席をベンチシートに改修しました。照明も増やし、明るい雰囲気にしました。



休憩室が広くなりました。ちょっと一息つきたいときに、利用できます。



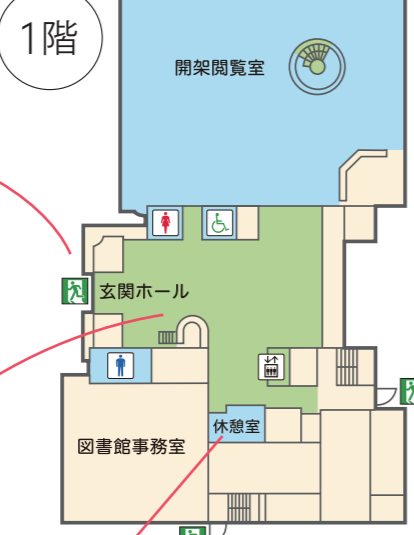
トイレも新しくなりました。大きく目立つ案内なので、小さなお子さんからご年配の方にも安心です。



廊下のカーペットも新しくなりました。点字ブロックがあるので、目が不自由な方でもスムーズに館内を移動できるようになっています。



個室に改修した読み聞かせコーナーです。目印は絵本のプレート。靴を脱いで入ります。たくさん絵本が並んでいますね。



1階

News 2

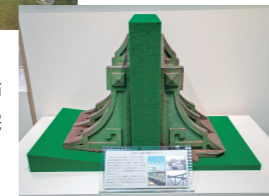
News 3

24年ぶりにリニューアルした郷土博物館には、初公開の展示物も! 戸田の歴史がぎゅっと詰まっています。

博物館に入ってすぐに目に飛び込んでくる、昔の戸田のジオラマ。真ん中を通る道は中山道です。



こちらも初公開の、戸田橋の装飾プラケット。昭和7(1932)年に完成した戸田橋の部品です。重さは、左右合わせて約500kgもあります。



県指定の有形民俗文化財「荒川水系戸田周辺の漁撈用具」も展示されています。



初公開の妙顕寺道の道標。江戸時代から安産祈願の寺として賑わっていました。



戸田団地のダイニングキッチンが再現されています。当時としては近代的かつコンバクトな作りで人気がありました。



昭和39(1964)年の東京オリンピックの聖火ランナーが着用したユニフォームなども展示されています。



3階

館内は使う人にやさしい工夫がいっぱいです。市民の憩いの場所として愛される場所を目指しています。



2階



2階に移動した授乳室。おむつ替えもここでもできます。赤ちゃんと一緒に安心してご来館いただけます。

壁にかかっているのは、「ボートのまち戸田」ならではの、昭和45(1970)年につくられたシングルスカル(1人乗りボート)!なんと8mもあります。



図書館・郷土博物館再開記念行事の中止

新型コロナウイルスの感染状況は日々変化しており見通しが困難なことから、今後の感染拡大を防止するため、次の再開記念行事は全て中止することになりました。

参加を予定されていた皆様には、急な中止となり大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

- 4月4日(土)
- ・図書館利用ガイドツアー
- ・記念講演会「江戸庶民のおでかけスポット」

凡例 男性用トイレ 女性用トイレ 多機能トイレ 非常口 エレベーター 授乳室